

# すみれ保育園地区 がけ崩れ対策事業

## 政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

### 事業概要

- 所在地：桐生市相生町3丁目
- 地区名：すみれ保育園
- 事業内容：吹付法枠工
- 全体事業費：約2億円
- 事業期間：平成22年度～令和4年度（14年間）
- 保全対象：要配慮者利用施設 1施設  
避難所 1箇所  
人家 13戸（うち特別警戒区域内5戸）

法枠（のりわく）とは、格子状のコンクリートなどの枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。

### 事業位置



### どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

法枠をつくりま

### 地元の声

・小さい石が時々落ちてくるので、不安な状況にある。早く工事をやってもらいたい。（近隣住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される避難所	0箇所	1箇所
保全される要配慮者利用施設	0施設	1施設
保全される人家	0戸	13戸

### 実施前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



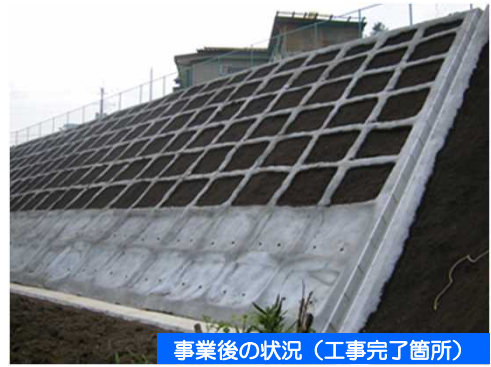
事業前の状況



保全対象（すみれ保育園）

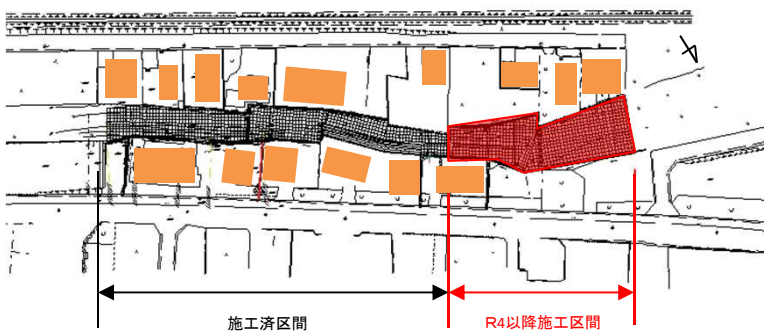
### 実施後

◆法枠の整備により、斜面の風化を防ぎ、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後の状況（工事完了箇所）

### 事業の進捗状況（R4年3月現在）



### 今、何をしているか

令和3年度は、本工事を実施しました。令和4年度は、未対策区間の用地取得及び本工事に着手します。



R3本工事実施状況

### 事業のすすみ具合

事業開始 ● ..... ● 事業完了